

令和7年度 都城市立麓小学校 学校運営協議会 実施報告

1 学校の概要

学校名	都城市立麓小学校		校長名	竹森 文洋	
学級数	6学級	児童数	35名	職員数	12名
教育目標	確かな学力と豊かな心、たくましい体を持ち、郷土を愛するとともに、人のために社会のために貢献できる人間を育てる				

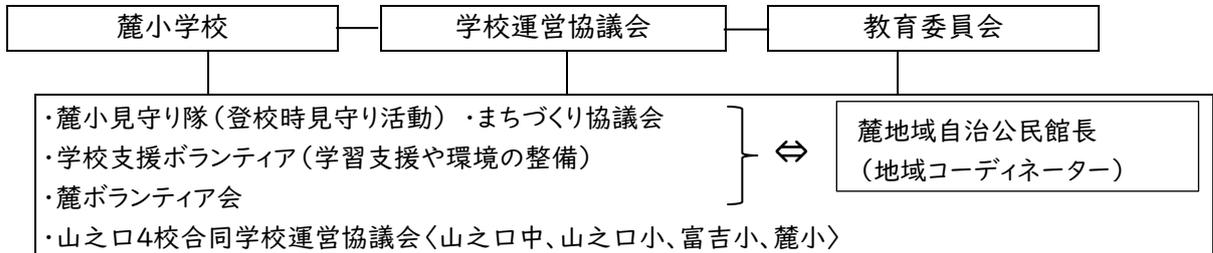
2 学校運営協議会に関わる組織

(1) 委員(計8名)・事務局(計3名)

学校運営協議会委員	No.	所属名(役職)	氏名	備考
	1	麓地域自治公民館長	良 憲栄	会長 地域コーディネーター
	2	PTA会長	岩見 理一郎	
	3	人形浄瑠璃保存会 会長	前田 公友	
	4	都城芸術文化協会 山之口支部長	山下 博明	
	5	元主任児童員	田邊 美喜子	
	6	主任児童員	松元 江美子	
	7	元PTA会長	尾上 秀樹	
	8	麓地域自治副公民館長	坂元 英興	

事務局	役職	氏名
	校長	竹森 文洋
	教頭	川野 典子
	事務 (臨時)	嘉藤 正純

(2) 組織編制



3 活動報告

月日	主な活動及び内容
通年	・登校時見守り隊活動
5月26日	・ボランティアの方との出会いの会 ・第1回学校運営協議会(委嘱状交付、学校経営説明、学校運営協議会年間計画について)
6月4日	・田植え(協力者:地域ボランティア)
6月26日	・救命救急講習(参加者:学校運営協議会、地域、保護者、職員)
7月25日	・山之口地区4校合同学校運営協議会・第2回学校運営協議会(「児童生徒に安全安心な地域づくりに関して」の協議、1学期の児童の様子、2学期の行事等)
10月5日	・麓小・麓地域合同運動会
10月9日	・第3回学校運営協議会(敬老会・合同運動会の感想意見、学校評価の手順確認)
10月15日	・稲刈り(協力者:地域ボランティア)
10月30日	・脱穀(協力者:地域ボランティア)
12月5日	・もちつき大会(協力者及び参加者:地域ボランティア・保護者)
12月11日	・持久走大会、ぜんざいのふるまい(協力者:麓ボランティア会)
12月14日	・麓地域大規模防災訓練(参加者:地域、保護者、職員 協力者:市消防局・市郡医師会)
12月18日	・第4回学校運営協議会(学校評価アンケート結果説明、山之口地区ふれあい運動会・麓地域防災訓練の感想意見)
2月19日 <予定>	・第5回学校運営協議会(授業参観、学校評価の考察、学校運営協議会の振り返り、次年度の組織・活動計画)

4 今年度実施した「熟議」のテーマ(小中合同学校運営協議会を含む)

7月:「児童生徒に安全安心な地域づくりについて」

5 学校運営協議会の意見を活かした特色ある取組

(1) 学校支援活動

- 毎年恒例の米作りでは、地域ボランティアの協力のもと、田植えや稲刈り、脱穀、もちつきを行った。学校と地域コーディネーターが連携し、地元で長年農業を営む方に御指導と御協力をお願いして、すべて手作業の米作りを行った。特に、脱穀作業では、学校にある足踏み脱穀機や地域の方が所蔵されている唐箕を使って、時間と手間をかけて、昔ながらの農作業を体験することができた。
- 12月には「麓地域大規模防災訓練」が行われた。第2回学校運営協議会において、地域コーディネーターより、南海トラフ大地震などの大規模災害時を想定し、学校と地域の合同訓練を計画したい、という提案を受けて実現した。当日は、都城市消防局や地域の消防団、市郡医師会の方々の協力のもと、さまざまな体験活動や救助訓練見学等を行い、「児童生徒に安全安心な地域づくり」の発展につなげることができた。



【米作り活動】



【大規模防災訓練】

(2) 教育課程の改善

- 11月に、学校運営協議会委員の「フリー授業参観週間」を設けた。予め時間割を告知しておくことで、見てみたい学級や教科をゆっくりと時間をかけて参観できるようにした。日頃の登校見守りや行事で交流をしている児童が一生懸命に学習に取り組む姿を参観していただくことができた。また、「ぜひ、学習のまとめの発表も参観したい」というご意見を受け、最後の学校運営協議会を2月参観日に行い、保護者とともに児童の1年間の頑張りを参観していただく予定である。



【フリー授業参観】

(3) 地域貢献活動

- 本年も、5・6年を中心に、地域に伝わる2つの伝統芸能伝承活動に取り組んだ。「麓文弥節人形浄瑠璃」では、月2回の練習を行った。学校運営協議会委員の4名の方々も指導者として参加されており、人形の操り方や顔の表現、太夫の語りの節回しなど、熱のこもった練習が行われた。「六十田剣舞」では、保存会の方々から舞踊を学び、運動会で披露して地域住民に大好評であった。また、「山之口弥五郎どん祭り」では、代表の児童が保存会メンバーと一緒に踊ることができた。



【人形浄瑠璃伝承活動】

6 学校運営協議会の成果と課題 (○:成果 ●:課題)

- 学習支援・伝統芸能伝承活動・見守り活動等、多くのボランティアの支援をいただくことで、学校の教育活動がとても充実していた。また、ボランティアの方々の御指導のおかげで、高学年児童が率先して作業を行ったり下級生に優しく教えたりするなど、どの行事や活動においても、リーダーとしての自覚の高まりが見られた。
- 登校渋りのある児童の家庭状況や休業中の様子の情報共有、児童への声掛けの協力をしていただいた。
- 地域と家庭との連携をさらに深めるためにも、さまざまな行事や活動への保護者の積極的な協力の呼びかけを行いたい。
- 地域の高齢化もあり、米作りや見守り隊等、今後のボランティアの継承の在り方について話題に挙がっている。

7 次年度の方向性

- 麓小の課題の1つである「読書教育の推進」について、学校運営協議会において、具体的な取組の協議を行う。
- 「早寝早起き朝ごはん」「元気な挨拶」など、家庭の教育力を高めるために何かできることはないか、協議を行う。